

2016 年 3 月 6 日 「徳野会長と刑部地区長のメッセージ」

＜徳野会長のメッセージ＞

〔Ⅰ〕一連の行事の 7 つのポイント

今回は、「真の父母様聖誕記念式」（2016 年陽暦 2/13）と「基元節 3 周年記念式」「天宙祝福式」（同 2/20）の行事を中心にお伝えします。第 1 の柱として、それらの行事における感想を 7 つのポイントで紹介します。

①父母様に侍られる文善進様の孝子としての姿

第 1 のポイントは、真の子女様と全祝福家庭を代表して、文善進様ご夫妻が真の父母様に忠孝を尽くし、孝子として侍られるお姿でした。

記念式典の中で善進様は、真のお母様のご心情と、お母様が偉大な「人類の母」であることを証しされ、食口のみならず世界から集った VIP たちに模範的な母娘関係を示されたのです。

②原理的で正しい「真の父母観」をもつ

第 2 は、真の父母様の原理的な価値を知り、正しい「真の父母観」をもつことが重要です。

お母様は堂々と「独り子、独り娘」について語られます。その原理的な背景を正しく理解することが重要です。残念ながら分派活動に惑わされる食口たちには、いまだに、真のお父様と真のお母様が一体不可分の存在であることを、原理的に理解できないという現状があります。

③ミュージカルの「バタフライ作戦」に学ぶ

第 3 として今回のミュージカルでは、オーストリアの宣教師たちが 1980 年代に出発した「バタフライ作戦」として、当時の東欧（共産圏）において命懸けで行った宣教活動の内容が描かれました。そこには私たち祝福家庭に対して、彼らのように「命懸けの決意で神氏族メシヤを成就してほしい」との天の願いが込められているように思われました。

④文孝進様の「孝行心」を受け継ぐ

さらにミュージカルでは、1987 年、ベルリン（独）で行われた「原研大会」で、「ベルリンの壁を壊して共産圏を解放したい」との願いを込め、文孝進様が先頭に立って行進され、その 2 年後に壁が崩壊したという内容も描かれました。そこには、真の父母様への孝進様の純粋な孝行心を、全ての真の子女様と祝福家庭に受け継いでほしいとの願いが込められているのではないのでしょうか。

⑤神氏族メシヤ勝利による救国救世基盤造成

第 5 は、全世界の祝福家庭が神氏族メシヤの使命を勝利することです。「基元節 3 周年記念午餐会」では、世界を代表し、神氏族メシヤとして 430 組祝福を勝利した 12 組の代表家庭が表彰を受けました。全祝福家庭が取り組むべき共通目標が神氏族メシヤ勝利であり、それを土台とした救国救世基盤の造成です。

⑥大手メディアが一連の行事を報道

第6は、このたびの行事についてメディアによる報道が大々的になされたことです。AP通信やロイター、AFP、BBCをはじめ、韓国のKBS、SBS、MBCといった大手の通信社やテレビ局で行事が報道され、日本でもネットニュース（「毎日新聞」、Yahoo!ニュース）で報道されました。

⑦「世界平和議員連合」設立決議

このたび世界中から国会議員が139人、世界のVIPら約350人も集う中、韓国の国会施設内で「世界平和議員連合」の設立が決議されました。その様子も韓国のテレビで報道されました。

【Ⅱ】「日本公職者新春研修会」（2/15）でのみ言

2つ目の柱として、「日本公職者新春研修会」（2/14-15、清平）の2日目に真のお母様をお迎えし、お母様が約40分間、み言を語ってくださいました。以下はそのポイントです。

「今年は赤い猿の年です。特別な年です。猿は家族愛も深く、遠くを見渡すことができます。2020年までの希望の4年を出発するときです。天一国の実現が私たちの希望です」

「天はサタン世界の人類の中で、独り子、独り娘を捜すために、善良で尊敬に値する国（韓国）と人を求めて摂理してこられました。真の父母になるために真のお父様は、独り娘に出会わなければならないのです」

「2020年は、私たちの夢、真の父母様の夢、天の父母様の夢を必ず成し遂げる年にしなければなりません。そのために真の父母様の生きた歴史を世の中に証ししなければなりません。」

世界が直面している問題は、人間の力では収拾できません。国連が一つの世界を構想して努力してきましたが、できないでしょう。中心が立っていないからです。中心を立て、神様に侍らなければなりません。人間の力だけではできません」

「これ以上ない大きな宝物は天の父母様と一体となっておられる真の父母様です。真の父母様をもっている私たちは堂々とし、責任を果たさなければなりません。真の父母様の在世時に、地上天国の姿を示してあげなければなりません」

【Ⅲ】「祝勝会」（2/21）でのみ言

3つ目の柱は、最後の「祝勝会」でお母様が語られたみ言のポイントです。

「今回の行事は、皆さんが感じたように大成功だったと言えるでしょう。しかし、満足してはいけません。全人類が、真の父母様を知らないことがないようにしなければなりません」

「神氏族メシヤに命懸けで投入してください。先輩家庭は、教会の長老として立派に信仰生活を行い、神氏族メシヤを模範的に行いながら後輩の見本となってください。そして、有終の美を飾る信仰生活をしてください」

「全体を考えずに自分を中心として行動すれば発展がありません。『クノメサラン』という歌に出てきます。歌詞の中に、欲心を一つ捨てれば、むしろ喜びの花が咲くとあります」

2020年に向かって真のお母様は、「ウリヌンハナダ」と、神氏族メシヤ勝利を土台として

救国救世基盤をつくることを宣言されながら、希望と勇気、自信、確信をもって前進していくよう、私たちを鼓舞してくださいました。

今回の恩恵を相続し、真の父母様と一体となり、その代身である宋龍天・全国祝福家庭総連合会総会長夫妻を支えながら、一丸となって前進してまいりましょう